

## 千葉ベイライン開業に合わせKCR2000系を導入します！

KCR旅客鉄道株式会社(本社:千葉県野田市)では、7月に千葉ベイライン開業を迎えるにあたり千葉ベイライン向けにKCR2000系を導入することを発表致しました。

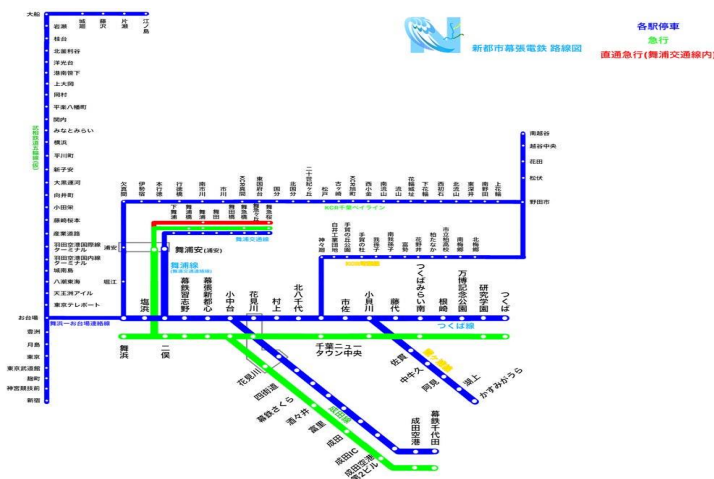
千葉ベイラインは、野田市駅～舞浜駅を結ぶ路線です。2019年度には、武相鉄道株式会社五輪線・新都市幕張電鉄株式会社つくば線と相互直通運転が予定されており、沿線のお客様をはじめとすご利用のお客様に大変利便性の高い路線になると考えております。KCR旅客鉄道株式会社を今後ともよろしく願いたします。

### 【千葉ベイライン向け新型車両KCR2000系について】

OKCR2000系は、千葉ベイライン向けの車両です。

コンセプトは、千葉ベイラインに親しみを持っていただくため、沿線の街や駅に調和する車両を目的としています。

JR東日本E233系2000番台をベースに、さらなる改良を加えた千葉ベイラインに向け製造された車両。埼葉線1000系より多くのフリースペースを設置し、バリアフリーも充実した車両となっている。車内・ヘッドライトは、白熱灯からLEDへ変更し、沿線環境にやさしい車両になっている。デジタルサイネージをドア上に2連で設置し、左画面は広告、右画面は、行先・次駅案内・駅設備・ドア開方向・運行状況を表示することで分かりやすい案内に努めます。また、当社では初となる公衆無線LANサービスを開始します。



↑ 千葉ベイライン相互直通運転路線図

↑ 新型

以上

お問い合わせは、KCR旅客鉄道株式会社お客様センター ☎04-2139-6437

## KCR2000系の概要

1. 形式名	2000系
2. 導入両数	250両(10両×25編成)(1編成目は、209系の改造車を先行量産車として運行開始)2編成目以降は、K-TRECで新造予定
3. 導入路線	千葉ベイライン
4. 定員	850名(1編成)

### 5. 車両概要

#### (1) 環境に配慮した仕様

VVVFインバータ制御装置やLED照明を採用、車体にアルミ合金を使用することによる軽量化等で省エネ化を図ります。モーターについても、密閉構造のものを採用することで車両内外での騒音を低減させます。

#### (2) お客さま向けサービス向上

車内案内用液晶ディスプレイを各上部に2画面搭載します。行き先・次駅案内・駅設備・ドア開方向等を表示し分かりやすい案内に努めます。また、当社では、初のなる公衆無線LANサービスを開始します。また、左画面には、広告を掲載し電子広告のサービスを開始します。

#### (3) バイアフリー化の推進

車椅子スペースを10両中2・9号車に設置するなどバイアフリー化を推進します。

### 6. 車両の主要諸元

項目	内容										
編成	10両固定編成(6M4T) ←舞浜 <span style="float: right;">野田市→</span>										
	TC1	M1	M2	T1	M3	M4	T2	M3	M4	TC2	
構造	軽量ステンレス製										
定員	先頭車:137名、中間車:150名										
最高速度	120Km/h										
車体寸法	長さ20m										
主幹制御器	ワンハンドル式										
制御装置	VVVF(SC85)										
補助電源装置	IGBT-SIV										
ブレーキ装置	回生ブレーキ供用電気指令式空気ブレーキ										
冷房装置	集中式(マイコン制御式)										
戸閉装置	空気式										
行先表示装置	フルカラーLED式(マルチパターン 前面・側面)										
情報案内装置	LED式(17インチ 16:9 ドア鴨居部1台 各所8ヶ所)										
主な運用路線	千葉ベイライン・武相鉄道五輪線・新都市幕張電鉄つくば線										
製造初年	2018年										
(製造メーカー)	KCR南梅郷車両センター・K-TREC										